

くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** 西野さち子 京都府議会議員 **です！**

発行：2020年12月20日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目381 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117

市長が低所得者に
負担増押しつけ

市民税減免制度廃止を可決！！

市民税減免制度廃止」撤回を **自民・公明・民主・京都・維新・無所属が賛成**



9月市会で継続審査になった市民税減免制度の廃止が、11月市会の冒頭で、日本共産党以外の政党・議員が賛成し可決しました。対象になる方は給与所得の方で100万円から163万円程度、年金収入の方で155万円から186万円の方です。増税だけでなく、57の福祉施策に影響が出ますから、所得の少ない方々への負担増は、命に係わる深刻な事態を引き起こします。例えば高齢者の医療費の高額療養費が月8千円から1万8千円にもなります。また、2人世帯で夫は特

別養護老人ホームに入所（個室）妻は在宅介護の場合、年間60万円の負担増になります。払えるはずがありません。払えなければ介護をあきらめざるを得ない事態になります。賛成した議員の責任は重大。絶対に許せません！

施行は3年後…政治を変えて撤回させよう！！

実施は2024年1月です。それまでに統一地方選挙があります。2024年2月には市長選挙があります。賛成した議員や市長に審判を下し、命を守る市政に変得るために力を合わせましょう！

市役所前では、市民の皆さんと日本共産党議員の抗議の宣伝を行いました。



地球温暖化防止条例改正に関する懇談会に参加しました

京都市は今議会に地球温暖化防止条例の一部改正を提案しました。内容は「気候危機ともいえる時代に突入している」「豊かな地球環境を将来の世代に引き継ぐことができるかどうかの岐路に立っている」との前文変更が、現条例より踏み込んでおり、気候危機を乗り越えるために2050年二酸化炭素排出正味ゼロをかけたことを評価し、賛成しました。条例とともに具体化を進める

ための三項目の付帯決議も全会一致で採択されました。

条例案の審議に先立って、共産党議員団は市民や環境団体の方がたの意見をうかがうための懇談会を開きました。西野市議が議案内容の報告をしました。



議員日誌

伏見区総合防災訓練（向島秀連小中学校）が実施

12月13日に伏見区総合防災訓練が、コロナ対策を行いながら実施されました。

今回は向島地域の自治会関係の皆さんが中心で行われました。一般市民の参加は求めず、地域の防災担当の方や自治会関係の方がたのみで行われ、参加された方々は、地震や水害など様々な災害が頻発する昨今ですから、真剣に訓練に取り組んでおられました。

避難所にプライベートスペースをつくるための物や段ボールベッド、テント等も消防職員の指導で実際よく組み立てられていました。

